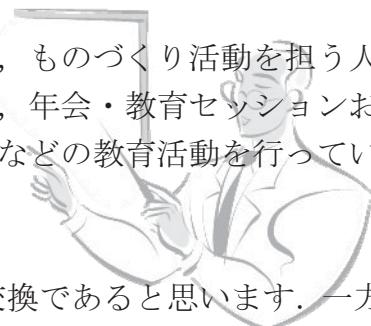


2011年年会・教育セッションでの発表を是非お考えください

高校、高専、大学、企業等における工学教育を考えることは、ものづくり活動を担う人材を育てるという観点から、極めて重要です。教育委員会では、年会・教育セッションおよび高等学校作品展、セラミックス大学、課題研究フォーラムなどの教育活動を行っています。



年会参加の主な目的は、研究発表ならびに研究情報の収集・交換であると思います。一方で、大学や企業でのセラミックスあるいは広く材料に関する教育に関しては、その動向や工夫に関する発表の機会の設置や相互の情報交換への要望が非常に高まっています。前回の年会教育セッションでは、小中学校から大学・大学院まで広範囲にわたるセラミックス・材料関連の教育取り組みや実習などに関する発表が多数あり、多くの方々に参加いただきました。

2011年年会でも教育セッションを設けます。これからセラミックスを支える人材の育成を進めるためにも、ぜひ年会・教育セッションで、セラミックス・材料教育に関わるご発表をいただきたいと思います。

例えば「**授業や学生実験での取り組みの紹介**」、「**効果的だった教育方法**」、「**产学連携・地域連携の教育活動**」、「**社会人教育で望むところ**」など、教育に関する話題をざっくりとご発表いただき、様々な教育技術の研究発表、情報交換の場として、教育セッションを積極的に活用していただきたいと思います。代表的なセッションキーワードを下記に挙げますが、これら以外のものも歓迎します。

教育セッション・キーワード例

- カリキュラム** 導入教育、専門科目の講義・演習、演示・学生実験など
- 教材開発** 実験教材の開発、教育ソフトウェア、e-learning など
- 技術者教育** JABEE、倫理教育、継続者育成教育、社会人のための大学院工学教育など
- 連携教育** 産学連携教育、高・高専・大連携、地域貢献・地場産業との連携など

年会での教育セッションは、**2日目午後的一般セッションと重複しない時間帯**とし、**講演時間（質疑応答含む）を12分**とすることを予定しています。積極的な参加をお待ちしております。

お問い合わせはこちらへ : cersj-kyouiku@cersj.org